



第一礼拝次第

説教:渡真利彦文牧師 司会:高島奈々執事

前奏			
頌栄	540	会衆	
主の祈り		〃	
プレイズ	「われらは勝利者」	〃	
	「こんなに愛されているんだから」		
聖書朗読	サムエル記上 18:1-16	司会	
祈禱	(旧約聖書 p458)		
証賛美	527	会衆	
説教	「大勝利のあとで」	牧師	
祈禱			
賛美	新生 553	会衆	
入会式			
聖餐式			
献金			
報告		司会	
頌栄	新生 672b	会衆	
祝禱		牧師	



第二礼拝次第 (19:00)

説教:渡真利彦文牧師

聖書: マルコ 5:35-43 (新約聖書 p70)

メッセージ:「祈りのパートナー」

プレイズ:「小羊イエスに」「御名をかかげて」

賛美: 新生 447 新生 437



ファミリー礼拝 (9:00)

説教:渡真利彦文牧師

聖書: マルコ 7:31-37

メッセージ:「指を両耳に差し入れて」

巻頭言

「サミル宣教を振り返って」

牧師 渡真利彦文

今年もサミル教会を迎え宣教の働きを共に担いました。気候的に寒い中、胡屋とサミルの一人ひとりが協力し伝道が展開していきました。

サミル宣教を振り返ると、平和の礎訪問から始まり、歓迎会、市役所ロビーコンサート、幼稚園の園児と保護者の方々とそれぞれに交流会、沖縄徳州苑での交流、ファミリー礼拝、朝の第一礼拝、そしてコリアンナイト、感謝会と続けました。

今回の宣教で感じたことが3つあります。第一は若い人々の参加で宣教の担い手の発掘です。10代そして20代の青少年の参加はこれまでにない活気と力を感じました。

第二は家族の参加です。6家族の参加があり、子どもたちに時間がとられ、思うように宣教の働きに加われないと思われたことでしょうか。しかし、幼い頃から家族で神さまの働きに生きる姿は、きっと子どもたちにとって信仰の継承に役立つことでしょう。

教会は神の家族です。常日頃から教会の家族であることの喜びや困難を体験することは大切なことです。私たちの家族や親族が久しぶりに帰ってくると、心から歓迎します。同じように神の家族の交わりも言葉や文化を超えて体験したいものです。

第三は、今回の宣教の働きに私はケズニック大会の通訳奉仕のため、時間を充分割くことができませんでした。しかしサミル宣教は、滞りなく進みこれまでの胡屋とサミルの経験が豊かに実を結んだことに感謝しました。皆様の協力と祈りに心から感謝します。